

# プログラム (敬称略)

9時30分 《一般演題》 — 座長 — 今井 秀

1. 日本における打膿の展開 — 経過報告パート2 谷田保啓 (名古屋市)
2. 『瘡瘍経験全書』に見る梅毒の定義と治療法 高橋正子 (名古屋市)
3. 国立公文書館蔵 周于蕃『小兒推拿秘訣』多紀元簡手跋本について  
李 強 (堺市)
4. 久野玄越・草刈三越・吉永升庵 — 腹診の確立と漢蘭の折衷  
長野 仁 (神戸市)

10時35分 — 座長 — 田中祐尾

5. トキ標本とシーボルト 西巻明彦 (東京都)
6. ジェイムズ・マッケンジーの生涯と事績 柳沢波香 (東京都)
7. ポンペの内科講義と臨床講義について 相川忠臣 (長崎市)
8. 『花彙』 草之一に収載された植物について 安部郁子 (研医会図書館)
9. 海上随鷗『八譜』諸本の概要と比較 西嶋佑太郎 (京都大学)
10. 大英博物館所蔵のナウマン関連の土器 松岡尚則 安部郁子 永塚憲治 (研医会)

12時5分 関西支部総会

支部長挨拶	猪飼祥夫
事務局長報告・伝達	田中祐尾

————— 昼休み —————

※ 発表は14分、質疑応答は1分。時間厳守でお願いします。  
発表者は大会後早急に抄録を提出してください。